【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成22年3月4日(2010.3.4)

【公表番号】特表2009-521958(P2009-521958A)
【公表日】平成21年6月11日(2009.6.11)
【年通号数】公開・登録公報2009-023
【出願番号】特願2008-549690(P2008-549690)
【国際特許分類】
Ａ０１Ｇ　9/02　(2006.01)
Ａ０１Ｇ　1/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ０１Ｇ　9/02　１０３Ｇ
Ａ０１Ｇ　9/02　１０３Ｔ
Ａ０１Ｇ　9/02　１０３Ｑ
Ａ０１Ｇ　1/00　３０１Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成22年1月12日(2010.1.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
第１のトレイと、
前記第１のトレイに隣接する第２のトレイと、
を有している屋上植栽植物システムであって、
前記第１のトレイおよび前記第２のトレイそれぞれが、
底板と、
複数の角をなすように互いに連結した複数の垂直側板と、
各トレイから液体を排出するために前記底板に設けられた少なくとも１つの脱水孔と、
を有しており、
前記垂直側板の少なくとも１つに形成された相互連結リップが、前記第１のトレイと第２のトレイの隣接する垂直側板を連結しており、
前記相互連結リップは、前記垂直側板のうちの少なくとも１つの上縁に沿って一体的に形成されるとともに、前記第１のトレイと前記第２のトレイの隣接する垂直側板の角間の隙間全体を覆うように前記隣接する垂直側板の直線型上縁を覆うＵ字型上縁を有し、
前記屋上植栽植物システムは、さらに、
前記第１のトレイの前記複数の垂直側板のうちの第１の垂直側板に沿った相互連結リップを介して前記第１のトレイに連結された移動式パッド調整型雨押さえと、
前記移動式パッド調整型雨押さえに連結されるとともに、前記第１の垂直側板のほぼ全長に沿って延在している移動式パッドと、
前記移動式パッドと壁に連結された移動式パッド壁側雨押さえと、
を有していることを特徴とする前記屋上植栽植物システム。
【請求項２】
前記移動式パッド調整型雨押さえが、該移動式パッド調整型雨押さえに一体的に形成されたＵ字型雌縁を有しており、当該雌縁が前記第１のトレイの前記垂直側板のうちの１つと相互連結している請求項１に記載のシステム。

【請求項３】
前記移動式パッド調整型雨押さえが、該移動式パッド調整型雨押さえに一体的に形成された直線型雄縁を有しており、当該雄縁が前記第１のトレイの前記垂直側板のＵ字型上縁のうちの１つと相互連結している請求項１に記載のシステム。
【請求項４】
前記移動式パッド調整型雨押さえが連結孔を有しているとともに、前記第１のトレイが連結孔を有しており、固定デバイスが、前記第１のトレイに設けられた連結孔および前記移動式パッド調整型雨押さえの連結孔を貫通し、それによって該第１のトレイを当該移動式パッド調整型雨押さえに固定している請求項１に記載のシステム。
【請求項５】
底板と、
複数の角をなすように互いに連結し、前記底板と一体的に形成された少なくとも４つの垂直側板と、
液体を排出するために前記底板に設けられた少なくとも１つの脱水孔と、
を有する植栽植物屋上用トレイであって、
前記垂直側板のうちの２つが、前記角間にある前記２つの垂直側板のそれぞれの全長に沿って一体的に形成されたＵ字型上縁を有しており、かつ前記垂直側板のうちの別の２つが、直線型上縁を有しており、それらが互いに、隣接するトレイの全長に沿って前記Ｕ字型上縁が前記直線型上縁を受け入れることができるように設けられているとともに、前記Ｕ字型上縁が前記垂直側板の対向面を覆い、それにより土壌および水が隣接するトレイに入るように構成されていることを特徴とする前記植栽植物屋上用トレイ。
【請求項６】
前記複数の垂直側板のそれぞれが約５度の傾きを有している請求項５に記載のトレイ。
【請求項７】
前記底板が、前記底板のほぼ全長に沿って延在している複数の隆起リブと、複数の凹型溝と、を有しており、かつ前記脱水孔のうち少なくとも１つが、前記隆起リブのうちの少なくとも１つに設けられている請求項５に記載のトレイ。
【請求項８】
さらに、前記脱水孔各々を覆うように設けられた脱水孔カバーを有している請求項５に記載のトレイ。
【請求項９】
前記脱水孔カバーがメッシュスクリーンである請求項８に記載のトレイ。
【請求項１０】
前記メッシュスクリーンが銅製である請求項９に記載のトレイ。
【請求項１１】
前記メッシュスクリーンがステンレス鋼製である請求項９に記載のトレイ。
【請求項１２】
さらに、前記脱水孔を覆っている脱水孔カバーの固定手段を有している請求項８に記載のトレイ。
【請求項１３】
前記固定手段が粘着剤である請求項１２に記載のトレイ。
【請求項１４】
前記複数の垂直側板のうち少なくとも１つが連結孔を有している請求項５に記載のトレイ。
【請求項１５】
さらに、前記底板に吸収性媒体および植栽植物を収容している請求項５に記載のトレイ。
【請求項１６】
前記吸収性媒体が混合土壌および吸湿材を含んでいる請求項１５に記載のトレイ。
【請求項１７】

前記トレイがほぼ正方形の形状をしている請求項５に記載のトレイ。
【請求項１８】
前記Ｕ字型上縁を有している前記２つの垂直側板が互いに隣接している請求項５に記載のトレイ。
【請求項１９】
さらに、前記Ｕ字型上縁を有している前記２つの垂直側板間の前記角にノッチが設けられている請求項１８に記載のトレイ。
【請求項２０】
第１のトレイと、
前記第１のトレイに隣接する第２のトレイと、
を有している屋上植栽植物システムであって、
前記第１のトレイおよび前記第２のトレイそれぞれが、
底板と、
複数の垂直側板と、を有しており、
前記複数の垂直側板は前記底板と一体的に形成されており、前記底板に各トレイから液体を排出するための少なくとも１つの脱水孔が設けられており、
相互連結リップが、前記第１のトレイと第２のトレイの隣接する垂直側板を連結しており、
前記相互連結リップは、前記第１のトレイと第２のトレイの隣接する２つの垂直側板のうちの一方の全長に沿って一体的に形成されるとともに、前記第１のトレイと前記第２のトレイの隣接する垂直側板間の隙間全体を覆うように前記第１のトレイと第２のトレイの隣接する２つの垂直側板のうちの他方の直線型上縁を覆うＵ字型上縁によって形成されていることを特徴とする前記屋上植栽植物システム。
【請求項２１】
前記第１のトレイの前記垂直側板のうちの１つのほぼ全長の長さを有する前記Ｕ字型上縁が、前記相互連結リップが前記第１のトレイの内側へと伸びるように、前記第２のトレイの前記垂直側板のうちの１つの前記直線型上縁に覆いかぶさっている請求項２０に記載のシステム。
【請求項２２】
さらに、前記第１のトレイおよび前記第２のトレイの隣接する連結孔を貫通している固定デバイスを有している請求項２０に記載のシステム。
【請求項２３】
前記固定デバイスが、クイックロックファスナーである請求項２２に記載のシステム。
【請求項２４】
さらに、前記第１のトレイおよび前記第２のトレイのそれぞれが、突出部を有している請求項２０に記載のシステムであって、当該システムがさらに、前記第１のトレイおよび第２のトレイの前記突出部とかみ合っているクリップを有している前記システム。
【請求項２５】
前記突出部が、前記第１および第２のトレイのそれぞれの側壁から内側へと突出している円形突出部である請求項２４に記載のシステム。
【請求項２６】
さらに、前記第１のトレイの前記垂直側板のうちの１つに覆いかぶさっている壁固定型雨押さえを有している請求項２０に記載のシステム。
【請求項２７】
さらに、前記壁固定型雨押さえを壁に固定しているファスナーを有している請求項２６に記載のシステム。
【請求項２８】
前記壁固定型雨押さえが、連結孔を有している請求項２６に記載のシステムであって、固定デバイスが、前記第１のトレイの連結孔および該壁固定型雨押さえの前記連結孔を貫通し、それによって該第１のトレイを当該壁固定型雨押さえに固定している前記システム

。
【請求項２９】
底板のほぼ全長に沿って並行に延在している複数の隆起リブと、該複数の隆起リブ間に配置され、底板のほぼ全長に沿って並行に延在している複数の凹型溝と、前記隆起リブ上に設けられ、それにより液体を排出する複数の脱水孔とを有している底板と、
複数の角をなすように互いに連結し、それぞれが連結孔を有している四つの垂直側板と、
ノッチと、を有している植栽植物屋上用トレイであって、
２つの隣接する垂直側板が該垂直側板に沿って延在して一体的に形成されたＵ字型上縁を有しており、かつ２つの隣接する別の垂直側板が該垂直側板に沿って延在した直線型上縁を有しており、それらが互いに、隣接するトレイの該Ｕ字型上縁が該直線型上縁を受け入れることができるように設けられているとともに、
前記ノッチが、前記Ｕ字型上縁を有している前記２つの隣接する垂直側板間の角に設けられていて、隣接するトレイの垂直側板の角の部分を受け入れるように構成されており、
前記Ｕ字型上縁は、隣接するトレイの垂直側板間の任意の隙間を覆うように、前記角をなす前記垂直側板の全長に沿って延在していることを特徴とする前記植栽植物屋上用トレイ。
【請求項３０】
さらに、前記脱水孔のそれぞれを覆う脱水孔カバーを有している請求項２９に記載のトレイ。